

(3) 高等部の進路指導の流れ

主に生徒に関わること

主に保護者に関わること

学校の業務に関すること

月	1年	2年	3年
4	入学	進級	進級
	進路希望調査		生徒個人調査書作成
	現時点での生徒の進路希望について、保護者の皆様にアンケートを行います。		この間、進路希望最終確認のため必要に応じて聞き取りなど実施する場合があります。
5	高1、2進路説明会		
	進路指導の流れ、現場実習の概要、障害福祉制度などについて説明します。		
	家庭訪問・個別懇談会	個別懇談会	
	進路の方向性や9月の校内・地域実習について確認します。	進路の方向性を具体的に整理し確認します。また、9月の校内・地域実習について確認します。	卒業後想定している進路先での前提実習について最終確認を行います。
6			高3進路懇談①
			前提実習に向けた諸連絡、福祉の動向について確認します。(実習前)
			現場実習(前提実習)
			卒業後に希望している進路先で前提実習を行います。(6～9月の期間)
7		高2進路説明会	保護者現場実習見学 (実習先と調整し、任意での実施)
		「就労」「生活介護、入所支援」などサービスの違いや申請の仕方、事業所の実情や卒業までの流れについて説明します	実際に生徒が活動したり働いたりしている姿を見学します。(実習期間中)
8			高3進路懇談②
9	現場実習(校内・地域実習)		前提実習の評価、進路先での評価、卒業までの流れなどを確認します。(実習後)
	一定期間共同で作業や活動に取り組むことで、自分の良さや課題について考えます。	一定期間共同で作業や活動に取り組むことで、集団の中で働いたり生活したりする力を高めます。	
	個別懇談会		
10	高1進路説明会	現場実習(体験実習)	
	「進路決定までの流れ」や「福祉サービス」、「就労選択支援」について説明します。	事業所での体験をとおり、卒業後の生活や進路選択について、具体的に考えを深めます(10～2月の期間)。	
	PTA視察研修		
11			サービス利用申請手続き
12		高2進路説明会	
		「3年時の進路の進め方」や「福祉サービスの利用申請」について説明します。	
1			
2	個別懇談会		
	保護者と指導グループ担当者が、1年次での実習や進路指導の成果と課題を整理し、進路の方向性を確認します。	保護者と指導グループ担当者が、2年次までの実習や進路指導の成果と課題を確認し、進路希望先を明確にします。	今後の日程や進路先の詳細について、最終確認をします。
3	次年度に向けた進路指導計画立案・実施 引き継ぎ準備		卒業
			事業所利用手続き
			進路先への引継ぎ・移行支援会議
	修了	修了	進路先にスムーズに移行できるよう引き継ぎを行います。